

令和7年度山形県高等学校新人体育大会バドミントン競技

組み合わせ基準

- 総 則
- 1 本基準は、公益財団法人日本バドミントン協会が定める大会運営規程に準拠する。
 - 2 本基準運用による組み合わせは山形県高等学校体育連盟バドミントン専門部が行い、必要に応じて山形県バドミントン協会競技委員会の立ち合いを求めることができる。

(1) 学校対抗（団体戦）

第1条件 同年度の県高校総体の1位～3位の入賞校が所属する地区の代表校を入れる。その際、各地区新人大会の順位に従って入れる。

※第1・第2シードはそのまま入れ、第3・第4シードは抽選とする。ただし、第3・第4シードの決定に際し地区第1・第2代表のバランスに配慮する。

第2条件 第1条件によって地区第1代表が入っていない時は入れる。

第3条件 第1・第2条件によって地区第2位代表が入っていない時は入れる。

第4条件 上記の条件を参考にしてシードを決定し、残りは抽選とする。

下記の※はすべての条件に当てはまる。

※同一地区のバランスに配慮し、地区第1代表と第2代表は相異なる1／2のブロックに入れる。

※地区代表が第4代表以上ある場合は、第1代表から第4代表までを、できる限り相異なる1／4のブロックに入れる。

(以上、令和3年10月19日決定)

※地区代表が第3代表までの場合は、第3代表を第1、第2代表と相異なる1／4のブロックに入れる。

(以上、令和3年10月19日決定)

※地区第1代表を、必ず相異なる1／4のブロックに入れる

(以上、令和5年10月19日決定)

(2) 個人対抗 (ダブルス)

第1条件 同年度国スポ山形県予選会でベスト8に入った組を入れる。

※1位、2位、3位、4位、5位の順 5位は抽選

第2条件 同年度県高校総体でベスト8に入った組を入れる。

※1位、2位、3位、3位、5位の順 3・3位、5位は抽選

第3条件 第1・第2条件の該当者でパートナーの変更(組替え)による時は、第1条件から順に入れる。

第4条件 第1・第2・第3条件によって地区第1代表が入っていない時は入れる。

第5条件 第1・第2・第3条件によって地区第2代表が入っていない時は入れる。

第6条件 上記の条件を参考にしてシードを決定し、残りは抽選とする。

下記の※はすべての条件に当てはまる。

※同一地区のバランスに配慮し、地区第1代表と第2代表は相異なる1／2のブロックに入れる。

※同一校のバランスに配慮する。

【組み替えをした場合、上位条件が残るペアは、申込書を基準とし上位ペアとする。また、申込書は地区順位通りに記載する。】

【組合せ基準の「※同一地区のバランスに配慮し、地区第1代表と第2代表は相異なる1／2のブロックに入れる。」は、すべての条件に当てはまる】

(2) 個人対抗 (シングルス)

第1条件 同年度国スポ山形県予選会でベスト8に入った者を入れる。

※1位、2位、3位、4位、5位の順 5位は抽選

第2条件 同年度県高校総体でベスト8に入った者を入れる。

※1位、2位、3位、3位、5位の順 3・3位、5位は抽選

第3条件 第1・第2条件によって地区第1代表が入っていない時は入れる。

第4条件 第1・第2条件によって地区第2代表が入っていない時は入れる。

第5条件 上記の条件を参考にしてシードを決定し、残りは抽選とする。

下記の※はすべての条件に当てはまる。

※同一地区のバランスに配慮し、地区第1代表と第2代表は相異なる1／2のブロックに入れる。

※同一校のバランスに配慮する。

【組合せ基準の「※同一地区のバランスに配慮し、地区第1代表と第2代表は相異なる1／2のブロックに入れる。」は、すべての条件に当てはまる】